



## FORBLUE<sup>TM</sup> S-SERIES S-2301

### 電気分解・電気透析用 フッ素系スルホン酸陽イオン交換膜

#### S-2301の特徴

- 陽イオンに対する高い選択透過性を示し、不純物の多い系などに有効です。
- 厚いポリマー層に特殊なPTFE製補強布を組み込んだ設計。高い膜強度や取扱性を有しています。
- ご使用環境に合わせた、異なる出荷形態（DHタイプ/WNタイプ）からお選び頂けます。
- 特に液体に接触する環境でご使用頂く際には、事前に湿潤してありますWNタイプが好適です。
- いずれの出荷形態も同じ膜で構成されており、対イオンはお客様にて交換可能です。

#### 物性・性状

項目	単位	Sx-2301DH	S-2301WN
対イオン	—	H <sup>+</sup>	Na <sup>+</sup>
乾燥/湿潤	—	乾燥	湿潤
ご提供サイズ	mm	定型：300 × 300 のみ	定型：300 × 300 もしくは ご希望サイズ
厚み *1	μm	280	330
最大引張強度（乾燥）*2	N/cm	90	-
最大引張強度（湿潤）*2	N/cm	-	90
イオン交換容量 *3	meq/g	1.0	1.0
イオン交換樹脂層の含水率（H <sup>+</sup> ）*4	wt%	35	35
出荷時のイオン交換樹脂層の含水率 *5	wt%	5（H <sup>+</sup> ）	15（Na <sup>+</sup> ）

\*1 代表値を記載 DHは乾燥時の厚み、WNは湿潤時の厚みを示す

\*2 JIS 7127に準拠

\*3 社内測定方法にて測定

\*4 イオン交換樹脂層の対イオンをH<sup>+</sup>に置換後、100℃ 1Hr純水浸漬後の含水率を測定

\*5 各出荷形態での25℃ 50%R.H.における含水率を測定

#### 取扱い上の注意

\* カタログに掲載のデータは、すべて代表値または弊社が調査した文献値であり、製品の規格を示すものではありません。

またデータ項目も規格項目を示すものではありません。

さらに当該データを使用した、特許・事故・損害につきましては、弊社での責任を負いかねます。

\* カタログに記載の商品を取り扱う際には弊社の安全性データシート（SDS）を必ずお読み頂き、正しくお取扱ください。

\* この資料に記載された商品は、人体への移植や、体液や生体組織に接触する医療用具用途への使用を目的として、特別に設計・製造されたものではありません。弊社は、当該用途に関する適性や安全性に関する試験を行っておりません。

\* 本カタログの内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。